

町田市安全安心まちづくり推進計画改定方針について

1 背景、目的

町田市生活安全条例に掲げる、「安心して暮らせる地域社会の形成の推進」という目的を達成するため、2014年に「町田市安全安心まちづくり推進計画」（以下「計画」という。）を策定しました。

刻々と変化している治安情勢やそれを取り巻く社会環境に対応するため、2019年末の計画期間満了に合わせて、計画改定を行います。また、上位計画である「町田市5カ年計画」との整合性を図るため、2022年3月までの計画期間とします。

2 計画の対象範囲

		犯 罪 へ の 対 策		
		犯 罪 の 予 防		犯 罪 へ の 対 応
		防犯意識の高揚	防犯活動への支援	
事業 の 性 質	ソフト 事業	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪情報の収集・発信 ・防犯に関する地域・情報等の提供 ・企業等との防犯に関する連携促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働によるパトロールの実施 ・防犯に関するノウハウの提供 ・防犯用品の貸与 	犯罪の捜査 犯人の逮捕 被害者支援 再犯防止
	ハード 事業 (環境整備)	・防犯設備の設置支援 ・夜間の照明確保 ・清掃活動による環境の浄化 歩道の整備・カーブミラーの設置 など		

3 現状及び課題

(1) 「体感治安」の地域差及び地域における防犯活動に関する現状並びに課題

町田市の市民意識調査では、体感治安は向上し、計画の目標値を超えましたが、地域差があることが明らかになっています。地域における自主的な防犯活動を活性化し、地域防犯力を高める必要があります。

(2) 東京2020大会開催に向け予想される変化及び課題

テロ発生への不安の高まりや、多くの外国人が来街することが予想されます。テロ発生への危惧に対する備えや、市民や来街者がテロ等の被害に遭わないような取組みが必要です。

(3) 市民が不安に感じる防犯上の問題に関する現状及び課題

子どもの安全確保や、振り込め詐欺等の特殊詐欺被害の増加など、市民の不安感を高める防犯上の問題が山積しています。市民が安心して暮らせる環境づくりや、犯罪手口や対処法をより多くの市民に周知するなど、安心感が高まる取組みが必要です。

4 改定の方向性とポイント

方向性1 地域防犯力を強める取組みの充実

ポイント

- ・地域の実態に合わせた効果的な防犯活動を展開するための働きかけ
- ・防犯活動を促進する支援事業の整備

方向性2 東京2020大会に向けた取組みの強化

ポイント

- ・テロ対策の強化（関係機関等が連携した、テロ発生時の対応訓練の実施・テロを許さない機運醸成）
- ・海外からの来街者に安全・安心な町田を実感してもらえらるための対策

方向性3 安心感を高める取組みの促進

ポイント

- ・防犯効果を高める環境の整備
- ・高齢者に対する特殊詐欺被害防止に向けた情報発信の強化

5 改定スケジュール

下記のスケジュールに沿って改定作業を進めてまいります。

年 月	実 施 内 容
2019年 7月	【町田市生活安全協議会】 計画（パブリックコメント案）の協議
9月	素案について、パブリックコメントの実施
11月	パブリックコメントの公表
〃	【町田市生活安全協議会】 計画（最終案）の協議
2020年 1月	計画の公表